

新たな国営事業がスタートしました !! ～「水橋地区」と「手取川地区」の着工～

西北陸土地改良調査管理事務所管内で新たに2地区の国営事業がスタートしました。

水橋地区（富山県）は、国営農地再編整備事業（次世代農業促進型）で採択された全国初の地区で当事務所管内では初めての国営農地再編整備事業です。

手取川地区（石川県）は、国営施設応急対策事業で実施する地区で当事務所管内では河北潟地区、早月川地区につづき3地区目となります。

水橋地区は富山市内に開設した水橋農地整備事業所で、手取川地区は当事務所で工事を担当します。



大日川ダム

1 水橋地区の事業概要

水橋地区の水田は、大部分が10a程度と区画が小さく農道も狭いため大型機械の導入が難しく、農作業や水管理に多大な労力を費やしています。また、地区内水路の大部分が老朽化した用排兼用水路のため、漏水や農地の土壌条件から、ほ場の排水が悪く、水稻以外の作物の栽培が困難な状況です。

こうした生産基盤の課題が、効率的な営農の妨げとなり、農業者の減少や高齢化が進む中で、担い手への農地の集積なども進んでいかない状況です。



狭小な区画



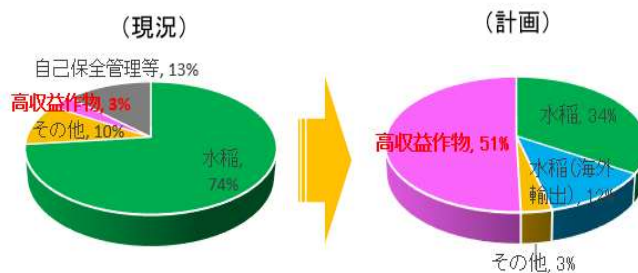
老朽化した用排兼用水路

このため、本事業では、区画整理と併せて農道や用排水路、暗渠排水などの整備を行うことで農地の大区画化・汎用化を図り、さらに、ICT水管理や自動走行農機などのスマート農業技術の導入を可能とする整備を行います。

こうした、効率的で生産性の高い基盤条件を確保することによって、担い手への農地の集積や省力化を進め、生み出される余剰労力を活用して、野菜などの高収益作物の生産拡大を図ることにより、これまでの「水稻に依存した農業」から脱却した「競争力のある収益性の高い農業」の実現を目指します。



自動走行農機の導入（イメージ）



高収益作物の生産拡大

【水橋地区の事業概要】

- 受益面積 612ヘクタール
- 関係市町 富山市、滑川市、上市町
- 総事業費 260億円
- 予定工期 令和3年度～令和15年度

2 手取川地区の事業概要

大日川ダムは、手取川支流の大日川上流に造成された重力式コンクリートダムで、かんがい用水の確保、洪水の調節、発電を目的として、農林水産省が昭和43年に造成したものです。

造成から約50年が経過する中で、ダム全としては健全な状態を保っていますが、平成27年度に取水ゲートが操作不能となるなど、重大な事故が立て続けに発生しました。

この取水ゲートは、ダム堤体中央部に位置し、通常時の河川維持用水・かんがい用水・発電用水の取水・放流を行うためのもので、農業だけでなく地域にとって極めて重要な施設です。

その原因等を究明するために調査を行ったところ、戸当たりにおいて、鋼板の腐食や支えるコンクリートの欠損が全体的に確認され、想定以上に機能低下が進んでいるほか、現在の基準に照らすと、ゲートや取水塔が耐震性を有していないことが判明しました。



大日川ダム



サイドルーラーの損傷



戸当り二次コンクリートの欠損



スクリーン架台の欠損、腐食

このため、国営施設応急対策事業により、取水施設の機能を保全するための整備と耐震化のための整備を一体的に行います。

これにより、農業用水の安定供給及び施設の維持管理費軽減を図り、農業生産の維持及び農業経営の安定を図ります。

【手取川地区の事業概要】

- 受益面積 7,770ヘクタール
- 関係市町 金沢市、小松市、加賀市、野々市市、能美市、白山市、川北町
- 総事業費 40億円（共同事業費含む）
- 予定工期 令和3年度～令和8年度